2　競争参加資格
⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
⑵　近畿地方整備局におけるプレストレスト・コンクリート工事に係る一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、近畿地方整備局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。
⑶　会社更生法に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記⑵の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
⑷　平成６年度以降に元請として完成・引渡しが完了した下記⒜から⒞までの要件をすべて満たす工事（以下「同種工事」という。）の施工実績（以下「同種工事の実績」という。）を有すること（共同企業体構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。
⒜　道路橋（ＴＬ－20以上で、Ａ活荷重のものを除く。）又は鉄道橋（モノレール及び新交通は除く。）の工事。
⒝　橋梁形式が床版橋を除く５径間以上のＰＣ連続橋又は連結橋の工事。
⒞　上記⒜及び⒝は同一工事の施工実績を有すること。
ただし、経常建設共同企業体（以下「経常ＪＶ」という。）にあっては、構成員のうちの１社が同種工事の実績を有するとともに、その他の構成員もそれぞれ平成６年度以降に元請として完成・引渡しが完了した同種工事の実績を有すること。（共同企業体構成員としての実績は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。
なお、当該実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。
⑸　次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事の現地に専任で配置できること。
⒜　１級土木施工管理技士、２級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
⒝　平成６年度以降に元請として完成・引渡しが完了した上記⑷の要件を満たす同種工事の経験を有する者であること（共同企業体構成員としての経験は、出資比率が20％以上の場合のものに限る。）。
⒞　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
⒟　経常ＪＶにあっては、構成員のうちの１社が上記⒜から⒞までの基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事の現地に専任で配置できるとともに、その他の構成員も主任技術者を当該工事の現地に専任で配置できること。
また、上記⒝の経験が国土交通省の発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、工事成績評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。
⑹から⑽までは、第１号２⑹から⑽までに同じ。
3　総合評価に関する事項
⑴　入札に関する事項
⒜　「工事目的物の性能・機能の向上に関する事項」及び「社会的要請の対応に関する事項」を評価項目とし、具体的には以下のとおりである。
㋐　ＰＣ橋の強度、耐久性及び維持管理性の向上を考慮した施工時の創意工夫の提案
・品質管理（材料、試験等）
・出来形管理（計測等）
・施工方法（工法、機械器具等）
㋑　自由提案
・上記㋐の評価の着目点以外の提案（３提案以内）
㋒　現道交通への安全対策の提案
・安全対策
㋓　周辺の環境対策の提案
・騒音対策
・主たる工種の主要建設機械に関する大気環境対策の工夫
・主たる工種の主要建設機械に関するCO_2排出量削減を含む環境対策の工夫
⒝は第１号３⑴⒝に同じ。
⒞　入札参加者は価格及び「西大津バイパス坂本高架橋（Ｐ39からＰ61）ＰＣ上部工事」における「施工計画」の提案をもって入札し、次の要件に該当する者のうち、下記⑵によって得られる標準点と入札参加者それぞれの提案による加算点の合計を入札価格で除した数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。
㋐　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
㋑　「施工計画」の内容が適正であること。
㋒　評価値が標準点を予定価格で除した数値を下回らないこと。
⑵　提案について
⒜　予定価格を超えない入札者に対して、提案が適正であれば、標準点として100点を与えるものとし、ＰＣ橋の「品質管理（材料、試験等）」、「出来形管理（計測等）」、「施工方法（工法、機械器具等）」、自由提案、現道交通への「安全対策」、周辺の環境対策の「騒音対策」、「主たる工種の主要建設機械に関する大気環境対策の工夫」、「主たる工種の主要建設機械に関するCO_2排出量削減を含む環境対策の工夫」についての評価の配点は、それぞれ12：６：12：３：３：２：１：１とし、各評価項目の得点（素点）の合計点を技術評価点とする。
なお、提案が適正と認められない場合で標準案により入札参加する場合は、標準点100点のみを与えるものとする。
⒝は第１号３⑵⒝に同じ。
⑶　上記⑴において、評価値の最も高い者が２人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。
⑷は第１号３⑷に同じ。
4　入札手続等
⑴から⑷までは、第１号４⑴から⑷までに同じ。
⑸　入札書の提出方法及び入札・開札の日時並びに場所　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は紙により持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。
⒜から⒞までは、第１号４⑸⒜から⒞まで同じ。
⒟　開札は、平成22年２月10日午後２時30分　近畿地方整備局総務部契約課入札室にて行う。
5　その他
⑴から⑶までは、第１号５⑴から⑶までに同じ。
⑷　落札者の決定方法　上記３⑴⒞に定める評価値の最も高い者を落札者とする。
ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内で発注者の定める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち、評価値の最も高い者を落札者とすることがある。
⑸から⑮までは、第１号５⑸から⑮までに同じ。
⑯　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も、上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⑰　詳細は入札説明書による。
6　Summary
⑴, ⑵, ⑷, ⑸, ⑹　the same with notice above (No. 1)
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Superstructure of the prestressed concrete for Sakamoto overpass (P39—P61) in Nisiotu BP

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成 21 年 10 月 30 日
国立大学法人名古屋大学
契約担当役
財務担当理事　高橋　　誠
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　23
○第１号
1　工事概要等
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　名古屋大学（東山）総合研究棟（理・農学系）新営その他工事